

Ma : 百万年

宮崎県地質総括表

ka : 千年

岩石区分				堆積岩類	付加コンプレックス	火山岩類	深成岩類	変成岩類	構造運動・火成活動	地球の歴史				
地質年代										地質年代	大気海洋陸地	生物		
新生代 Cenozoic	第四紀 Quaternary	完新世 Holocene	H	沖積層						第四紀	氷河時代 水期・間水期 サイクル	ホモサピエンスの繁栄		
		更新世 Pleistocene	Q ₃	低位段丘堆積物	加久藤層群	入戸火砕流堆積物	阿蘇火砕流堆積物	阿多火砕流	新期霧島火山噴出物			日向ローム層	V 鬼界カルデラの形成 (アカホヤ火山灰の降下7.3ka) V 河岸段丘の形成 V 始良カルデラの形成 (入戸火砕流 28ka) V 阿蘇火山活動 (Aso-4火砕流 87ka) (Aso-3火砕流 120-135ka) V 阿多カルデラの形成 (阿多火砕流 105-110ka) V 加久藤カルデラの形成 (加久藤火砕流 340ka) (海退) V 小林カルデラの形成 (小林火砕流 540ka) 隆起と南東方への傾動運動 (海退)	人類の発展
			Q ₂	中位段丘堆積物	加久藤層群	加久藤火砕流堆積物	小林火砕流堆積物	小林流紋岩	古期霧島火山噴出物				V 阿多カルデラの形成 (阿多火砕流 105-110ka) V 加久藤カルデラの形成 (加久藤火砕流 340ka) (海退) V 小林カルデラの形成 (小林火砕流 540ka)	
			Q ₁	高位段丘堆積物 久末野層 四家層	通山浜層								隆起と南東方への傾動運動 (海退)	
	新第三紀 Neogene	鮮新世 Pliocene	N ₃	宮崎層群		飯野溶岩類・鍋倉層	加久藤溶岩				第三紀	人類の祖先 哺乳類の繁栄 植物相の地域分布の確立 温帯植物相や草原の出現 陸葉の発展		
		中新世 Miocene	N ₂ N ₁	見立層	四万十帯北帯 白亜紀 付加コンプレックス	四万十帯南帯 古第三紀 付加コンプレックス	祖母山火山岩類	尾鈴山火山深成複合岩体	大崩山火山 深成複合岩体	市房山 花崗閃緑岩			陥没コールドロンの形成 酸性火成活動 (海退) オリストストロームの形成 (日南海岸)	イネ科型草本や馬の出現 哺乳類動物の急速な多様化
	中生代 Mesozoic	白亜紀 Cretaceous	後期	K ₂	高畑層 芝の元層 笠部層 戸川層	秩父累帯 ジュラ紀 付加コンプレックス	浦江垂層群 佐伯垂層群	日向層群 珍神山層 上井野層 渡川層 鬼神野層 神門層			白亜紀	大規模な海進	アンモナイト、恐竜の絶滅 被子植物の出現と多様化 円石藻・渦鞭毛藻類の発展	
			前期	K ₁		南縁部三宝山帯 南部三宝山帯	浦江垂層群 八戸層 根峰層	延岡衝上断層					付加による堆積岩コンプレックスの形成 (諸塚層群)	
		ジュラ紀 Jurassic	後期	J ₃	大石層	黒瀬川帯 (北部三宝山帯を含む)	浦江垂層群 十根川層 椎葉層 日之影層						ジュラ紀	アンモナイト、恐竜の出現 現代型シダ類の発達 針葉樹の多様化
			中期	J ₂										付加による堆積岩コンプレックスの形成 (秩父帯)
三畳紀 Triassic		後期	TR ₃	室野層 利根川山層									三畳紀	裸子植物、シダ植物の発展 (ソテツとイチョウの隆盛)
		前期	TR ₁		上村層									P/T境界 生物大量絶滅
古生代 Paleozoic	二畳紀(ペルム紀) Permian		P	三田井層 岩戸層						古生代	バンゲア超大陸の分裂	両生類の繁栄 裸子植物の発展 陸上生物相の低地への進出 低地湿原の消滅		
	石炭紀 Carboniferous		C								石炭紀	湿潤温暖環境での森林・沼沢地の形成 一石炭の起源	両生類の発展 爬虫類の出現 シダ植物の繁栄 羽のある陸上昆虫の出現	
	デボン紀 Devonian		D	祇園山層								魚類時代 アンモナイトの出現 種子植物の出現 植物の多様化		
	シルル紀 Silurian		S								シルル紀	オゾン層の形成	陸生植物、陸生動物の出現 サンゴ類、筆石類の繁栄	
	オルドビス紀 Ordovician		O									鞍岡火成岩類	筆石類の繁栄 サンゴ類、魚類の出現	
	カンブリア紀 Cambrian		C									カンブリア紀	バージェス動物群 藻類の繁栄	
原生代 Proterozoic		P _t								エディアカラ動物群				